

- ① 配本希望部数をご記入のうえFAXにてご連絡をお願いいたします。希望部数を優先して配本しておりますので、ぜひお申し込み下さい。
- ② 委託期間内返品可 配本後到着の注文書は注文扱いにて出荷させていただきます。
- ③ ★印の図書は特にご注目下さい。平積み頂ければ幸いです。
- ④ 小局ホームページより、「新刊のご案内」最新号がダウンロードできます。

新刊委託

部数

法政大学出版局 2025年4月25日配本 定価4620円(本体4200円+税)

四六判上製・374頁

フィリップ・レノ 著/増田都希 訳

《叢書・ユニベルシタス 1179》

啓蒙時代の礼節 法・習俗・マナー

ISBN978-4-588-01179-5 C1310

★ 啓蒙時代の礼節や行儀作法が、文明化の価値、社会慣習と誠実さとの緊張関係、人類の多様性などの問題を浮上させる。モンテスキュー、ヴォルテール、ヒューム、ルソー、カント、スタール夫人らの考察から、今日では等閑に付されがちな法・習俗・マナーの関係にまで光を当て、その考察が炙り出した政治的・道徳的問題が、現在もなお私たちの重要な問題であることを明らかにする。

【哲学・文化】

☆関連書: エリアス『文明化の過程』(上・下)、『宮廷社会』、ヒューム『人間本性論』(全三巻)、トドロフ『啓蒙の精神』(小局刊)。

【別刷注文書あり】

番線印

好評既刊!!

3/16 NHK 特集ドラマ「どうせ死ぬなら、パリで死のう。」でシオランの言葉が引用されます。

部数

法政大学出版局 2017年10月刊行 定価3300円(本体3000円+税)

四六判上製・218頁

E.M.シオラン 著/金井裕 訳

《叢書・ユニベルシタス 139》

悪しき造物主 〈新装版〉

ISBN978-4-588-14046-4 C1310

パリの遊民として、全世界への呪言を綴る異色のエッセー。異端の神々や仏陀に託して己を語り、空・涅槃・死・救済をめぐる、変幻自在に人間存在への憎悪を語る。

【哲学・思想】

☆関連書: 『カイエ』(小局刊)、『生誕の災厄』『告白と呪詛』(紀伊國屋書店)。

番線印

好評既刊!!

週刊エコノミスト(3月11日号)、日本経済新聞(2/1)で紹介されました。

部数

法政大学出版局 2024年12月刊行 定価3300円(本体3000円+税)

A5判上製・256頁

丸山康司、本巢芽美 編著

〈よい再エネ〉を拡大する 地域に資するための社会的仕組み

ISBN978-4-588-62552-7 C0036

風力や太陽光発電など、持続可能な世界に必要な不可欠な再生可能エネルギーは、しばしば発電所立地地域住民からの反対や拒否反応を引き起こしてきた。事業者・自治体・地域社会間の十分な合意を形成しつつ、自然環境とも調和した産業として経済的恩恵をもたらす再エネを実現するにはどんな制度や仕組みが必要か? 国際的視点で日本のエネルギー政策をさらに一段アップデートするための共同研究。

【環境政策】

☆関連書: 船橋晴俊・壽福眞美編著『持続可能なエネルギー社会へ』、西城戸誠ほか編『震災と地域再生』(小局刊)。

番線印

好評既刊!!

2月16日、読売新聞で紹介されました。

部数

法政大学出版局 2025年2月20日重版出来 定価4400円(本体4000円+税)

A5判上製・512頁

飯田泰三 著

近代日本思想史大概

ISBN978-4-588-62545-9 C1031

思想史とはすなわち時代精神の推移を見渡す仕事である。明治維新から自由民権運動、大正デモクラシー、戦争とファシズムの時代を経て戦後民主主義へ、福澤諭吉、中江兆民、高山樗牛、吉野作造らの著述を丹念に読み直し、近代化に向かう国家と思想の大きなうねりを捉えたかわさき市民アカデミーでの名講義を再現。丸山眞男の方法論を継承しつつ独自の社会・文明批評観をもって編み直す日本思想史。

【日本政治思想史】

ご担当者様 氏名: [] 担当ジャンル: [] TEL: []

【お願い】

配本の際、ご担当者様の記名が必要となりました。
ご面倒とは存じますが、ご担当者様欄のご記入をお願い申し上げます。

Fax. 03-5214-5542

法政大学出版局

〒102-0073 東京都千代田区九段北 3-2-3

Tel. 03-5214-5540 E-mail: sales@h-up.com URL: https://www.h-up.com/